リーフレットダイジェスト版

令和3年度（2021年度）大阪府豊能地区(豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町)公立学校教員募集リーフレット

これは大阪府豊能地区公立学校教員の採用選考テストの実施にあたり、受験を希望する人に、参考としていただくために作成したリーフレットを抜粋したものです。

1、大阪府豊能地区とは

大阪府豊能地区は、大阪府の北西に位置し、大阪国際空港があり、ＪＲ新大阪駅に近接する成熟した都市部や季節ごとにさまざまな表情を見せる、魅力的な自然を持った、豊かな教育環境を誇る地域です。豊能地区3市2町（豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町）は、政令指定都市以外では全国で初めてとなる、市、町による教員採用選考を実施しています。この地域における教員を志すかたの応募をお待ちしています。

2、豊能地区3市2町の特色ある教育

豊中市

ホームページ、https://www.city.toyonaka.osaka.jp/

学校数、小学校41校、中学校17校

人とつながり未来を拓く学びの循環都市をめざして

空港のある中核市豊中、世代と空間を超えた人とのつながり

1,大学との連携、サウンドスクール事業

大阪音楽大学、大阪大学との連携により本物にふれる教育を推進しています。

2,小中学生理科、サイエンスフェスティバル

児童生徒の自由研究を展示し、優秀な作品には名誉市民である、故、南部陽一郎先生の名を冠した賞、阪大総合学術博物館長賞等を授与しています。また市内外の小中学校、近隣の高校、大学等のサイエンス系クラブが活動の成果を紹介し体験型ブースを開く、サイエンスフェスティバルを実施しています。

3,マチカネ先生塾及び教員サポートシステム

教員をめざす学生にはマチカネ先生塾で、経験の浅い教員には経験豊富な育成支援教員が授業りょくのサポートを行なっています。

4,た文化共生、フレンドシップスクール、国内外学校間協働学習

帰国、とにちや外国にルーツを持つ児童生徒に対する様々な学習支援や居場所づくり等支援施策に取り組むとともに、互いに認め合い、尊重し合い、共に生きる、た文化共生の視点での学びを進めています。またユネスコスクール参加校等は国内外の学校との協働授業に取り組んでいます。

池田市

ホームページ、http://www.city.ikeda.osaka.jp/

学校数、小学校9校、中学校4校、義務教育学校1校

教育日本一のまち、池田をめざして。

多様につながるいけだっ子を育てています。

1,保育所、幼稚園、こども園、小学校、中学校、義務教育学校がつながる

全学園（中学校区）で保育所、幼稚園、こども園、小学校連携、小中一貫教育を推進しています。

小学校、中学校、義務教育学校で連続した英語教育を実施しています。

市内全小学校、中学校、義務教育学校に電子黒板を整備するとともに人型ロボット、Pepperを活用したプログラミング教育に取り組んでいます。また、教員にiPadを貸し出し、授業に役立てています。

支援教育体制の充実に向けて幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校につう級指導教室を開設しています。

2,地域社会とつながる

学校、家庭、地域が協働し、子どもたちがいきいきと活動できる教育コミュニティづくりを推進しています。

公設民営の塾、池田ふくまるはばたき塾では家庭学習や自習のサポートを行なっています。

3,世界とつながる

毎年オーストラリア、姉妹都市ローンセストン市への教員の語学研修を実施しています。

箕面市

ホームページ、https://www.city.minoh.lg.jp/

学校数、小学校14校、中学校8校

豊かな育ちと確かな学びを育む学校づくり。自分に自信と誇りを持ち、箕面を愛し、夢や希望を持ってともに社会を生きるみのおっ子を育みます。

1,箕面子どもステップアップ調査(箕面学力、体力、生活状況総合調査)

毎年子どもたち一人ひとりの学力、体力、生活の状況を把握し、9年間を通して継続的に子どもの育成を進めています。

2,英語教育の推進

小中学校全校に外国人英語指導助手を3から7名配置し、小学1年生から中学3年生までの全学年で毎日英語の授業を実施しています。

3,箕面の授業の基本で指導のスタイルを確立

箕面版授業の手引きを活用することで、すべての先生が子ども主体の課題解決型授業を展開しています。

4,ICTを活用した授業づくり

全小学校の４年生以上、及び一部の中学校と小学校１年生から３年生にタブレット端末を導入するなど、ICTを活用した分かりやすい授業づくりを進めています。

5,小中一貫教育の推進

施設一体型小中一貫校や全中学校区で、小中学校9年間を見通した教育を推進しています。

6,全国に先駆けてプログラミング教育を実施

小学校2校をモデル校に指定し、プログラミング教育を実施しています。本教育の目的は、プログラミング的思考を身に付けることです。子どもたちが、目的達成のために、どのような課題にどのような方法や順序で取り組むかを、自分自身で考える力を身に付けることです。

豊能町

ホームページ、http://www.town.toyono.osaka.jp/

学校数、小学校4校、中学校2校

子どもがキラリ輝く豊能の教育。

めざす子ども像、豊能町に誇りをもち、自信をもって社会を生き抜く子ども、を育てます。

1,保育所、幼稚園、小学校、中学校で連携し、15年間の保育、教育の系統的、計画的な推進

めざす子ども像を目標に0才から15才までの学びに取り組んでいます。

2,質の高い学力をつけるための学力向上策の推進

とよの授業スタンダードを作成し、子どもたちが関心、意欲を高められるような授業づくりを進めています。

3,クラブ活動を含む体力、気力の充実を図る体力向上策の推進

各校で体力向上プランを作成し、小学校での児童会中心の活動や中学校でのクラブ活動交流を進めています。

4,とよの学を創設し、豊能のよさを育む地域学習、自然体験学習等の実施

豊能町の自然、文化、歴史、産業等を活かした地域体験学習を推進していきます。

5,ことばの教育の充実 （国語教育、外国語教育）

各教科で言語活動の充実を図りつつ、A L Tを4名配置して外国語教育を充実させています。

6,ICT教育の充実

ICT機器、プログラミング教材を各学校へ配置し、わかる授業づくり推進に取り組んでいます。

7,若手教員も安心してはたらける職場環境

どの学校も小規模校で、学級だけでなく、学年団でベテランも若手も和気あいあいと相談しながら働くことができます。

能勢町

ホームページ、http://www.town.nose.osaka.jp/

学校数、小学校1校、中学校1校

自分がすき、能勢がすき、仲間とともに、夢いっぱい

1,小中連携

施設一体型小中学校で、効果的に9年間の学びをつないでいます。

2,小中高一貫教育の推進

高校との接続を視野に入れた授業、体験活動等を実施しています。

3,能勢っ子、かけっこ、日本一

オノマトペ体操を軸に、日々の生活、体育の授業、クラブ活動等で体力向上を図っています。

4,教育、福祉の連携システム

一人ひとりの児童生徒を大切にした教育活動を実施し、居心地の良い学校づくりをしています。

5,ICT教育の充実

ICT機器、プログラミング教材、自主学習ソフトを導入し、先進的な教育を進めています。

6,英語教育の推進

小学校と中学校にA L Tをそれぞれ配置し、小中9年間の英語教育の充実に努めています。

7,地域とともにある学校

能勢ならではの地域性をいかし、地域と学校が協働する魅力的な学校づくりに努めています。

3、豊能地区3市2町の紹介

豊中市

高校野球発祥の地、中核市、とよなか

1,中核市

早くから郊外住宅地として発展し、快適な住宅都市、質の高い教育文化都市として着実な歩みを重ね、平成24年(2012年)に中核市となりました。

2,抜群の交通アクセスを誇るまち

大阪国際空港を通して、30を超える都市と結ばれている豊中市は、多くの人や物、情報が行き交う拠点のまちです。阪急電鉄、大阪モノレール、北大阪急行など、交通アクセスも抜群です。

3,音楽が育ててくれるまち

豊中市文化芸術推進プランの 音楽あふれるまち、とよなか を具体的に進め、市内外に豊中市の音楽を魅力ある地域資源として発信するため、とよなか音楽月間を設けています。

池田市

人、自然、文化の調和するまち池田

大阪みどりの百選にも選ばれている、さつき山公園。春は桜、秋は紅葉の名所です。夜景も素晴らしく、いながわの清流とともに私たちの心をいやします。いにしえの織姫伝説にはじまり、阪急阪神東宝グループの創業者、こばやし いちぞう、や世界初インスタントラーメンの開発者、安藤もも福、ゆかりの地としても知られ、偉業をしのぶ記念館が大変人気です。

さつき山動物園は世界一ハートのある動物園だよ。ウォンバットやアルパカに会いに来てね。

箕面市

みどりと子どもを育むまち箕面

箕面市は大阪府中心部から約30分の圏内にありながら、箕面国定公園を有し、緑豊かな自然環境に恵まれた近畿有数の住宅都市です。2023年度の開通を目標に、北大阪急行線を箕面市中心部まで延伸する予定で、さらに便利になります。日本の滝百選に選定された箕面大滝と紅葉は、関西では景勝地として知られ、年間100万人以上の観光客が訪れます。

豊能町

おいしい空気と野菜、豊かな自然とたのもしい地域の人々が自慢です。

ガタンゴトン、ガタンゴトン とゆられながら能勢電車が連れて行ってくれる 豊能町。豊かな自然に囲まれたベッドタウン。多くの石碑や昔ながらの行事が残る伝統文化豊かな地。キリシタン大名として有名な高山右近の生誕地でもあり、なにわの伝統野菜、牛蒡と真菜を今も作っています。イメージキャラクターの、とよのんは子どもたちに大人気です。一度、豊能にいらっしゃい。

能勢町

大阪のてっぺん、能勢町。

忘れかけていた日本のげん風景が残っています。

大阪府中心部から車で約一時間。谷間に広がる田園風景、山の斜面に開かれた棚田、緑の山並み。日本の四季を肌で感じさせてくれる能勢町には、本物の自然が息づいています。静かな山あいにきれいな曲線美を見せる、棚田や、威風堂々と天高く伸びゆく、野間のおおけやき、ブナがしげり、ササユリが咲く山やま。特別天然記念物のオオサンショウウオ、モリアオガエル、極めて珍しいヒロオビミドリシジミなどの蝶類。他では見られない希少な動植物の宝庫で、自然の偉大さを学ぶ場所でもあります。また、江戸時代から継承された能勢の浄瑠璃等、伝統文化も脈々と受け継がれています。

4、選考職種

小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭

小学校と中学校を併願することができます。

5、出願期間

令和2年(2020年)4月1日（水曜）から5月8日（金曜）まで

詳しくは令和3年度（2021年度）大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト受験案内をご覧ください。

6、出願先

1,インターネットによる出願はホームページ、https://toyono-jinjikyo.com/、からお申込みください。

2,郵送による出願は大阪府豊能地区教職員人事協議会、〒561-8501 豊中市 中桜塚3丁目1番1号、豊中市役所内まで

7、採用までの日程

1,受験案内の配布期間と願書の受付期間

受験案内の配布期間は4月1日（水曜）から

願書の受付期間

郵送は簡易書留で4月1日（水曜）から5月8日（金曜）まで。最終日までの消印有効。日本国内の郵便に限る。

電子申込(インターネット)は4月1日（水曜）午前10時から5月8日（金曜）午後5時まで。

2,第1次選考

ひっとうテストは6月27日（土曜）

面接テストは7月4日（土曜）5日（日曜）11日（土曜）12日（日曜）18日（土曜）19日（日曜）のうちいずれか1日を指定します。

第1次結果発表は8月7日（金曜）の予定

3,第2次選考

ひっとうテストは8月22日（土曜）

実技テストは8月16日（日曜）17日（月曜）18日（火曜）19日（水曜）22日（土曜）30日（日曜）、9月5日（土曜）

校種教科により異なります。

面接テストは8月20日（木曜）から9月中旬のうちいずれか1日を指定します。

第2次結果発表は10月9日（金曜）の予定

4,合格者には、合格者説明会、採用前セミナー、健康診断、採用先市町決定通知、オリエンテーションを12月下旬から2月下旬に実施予定。

4月採用、辞令交付式

8、問い合わせ先

大阪府豊能地区教職員人事協議会

〒561-8501

豊中市 中桜塚3丁目1番1号、豊中市役所内

電話番号(06)6858-3341

ホームページ、<https://toyono-jinjikyo.com/>